

奈良県の基本理念
 育人 ~県民一人一人が学び、育ち合い、潜在力を最大限に引き出す~

上牧町の指導方針
 日本国憲法、教育基本法及び学校教育法を踏まえ人間尊重の精神を養い、心身ともにたくましく豊かな人間性で、正々堂々と生きる子どもの育成をめざす。

学校教育目標
 人権尊重の精神を基盤として、知・徳・体の調和のとれた児童を育成する。
めざす児童像

まわりの人を大切に
する子

きまりやマナー
を守る子

のびのび元気に
運動する子

みずから考え進んで
学習する子

児童の実態

- あいさつをする子としない子の二極化。
- 縦のつながりが強い。
- 自主ガッツの取組により、主体的学習の力が伸びてきた。
- 「支え合うなかま」が定着してきているが、いじめの芽もある。

保護者の願い

- 学力をしっかりつけてほしい。
- 友だちと仲良く過ごしてほしい。
- 縦割り活動を充実させてほしい。

◎豊かな人間性の育成にかかわる重点

(1) 人権を尊重する豊かな感性の育成

- ① 支え合うなかまをつくる実践力
- ② 地域の方々へのあいさつの実践

(2) なかまとともに規律ある楽しい学校生活

- ① きまりやマナーを守り、節度ある学校生活
- ② 清掃活動に重点を置いたきれいな学校生活

◎たくましい心身の育成にかかわる重点

(1) 運動場芝生化を生かした運動遊びの活性化

- ① 「わんぱくタイム」で遊び体験を拡大
- ② 運動好きを増やす体育的行事の充実

(2) 体力向上のための指導の充実

- ① 体力運動能力テスト実施と分析
- ② 重点種目の指導法の研修

◎確かな学力の育成にかかわる重点

(1) 基礎・基本の定着

- ① 「朝ガッツ」で基礎・基本の徹底
- ② 外国語活動における指導の在り方の研究

(2) 家庭学習の定着

- ① 「家庭学習の手引」の啓発と実施
- ② 自主学習ノートの活用

◎児童の成長を支える地域の姿

(1) 学校地域パートナーシップ事業の充実

- ① 環境整備等ボランティアの充実
- ② ボランティア拡大

(2) 開かれた学校づくり

- ① 地域や保護者への情報提供
- ② 家庭・地域との連携

◎児童の成長を支える教職員の姿

・子どものために汗を流す教職員

・子どものために自分を磨く教職員

・子どもの憧れや模範となる教職員

・子ども・保護者・地域から信頼される教職員